

< 科目選択の手順 >

1 型を決める

I型：国公立、私立大学文系

II型：私立大学文系、芸術、体育系大学、看護他専門学校など

III型：国公立、私立大学理系（一部の医歯薬、農、食品、生物化学など）

IV型：国公立、私立大学理系（医歯薬、理工、機械、数理、建築など）

(1) 基本は・・・ 2年次I型（文系）の場合 → I型かII型

2年次II型（理系）の場合 → III型かIV型

(2) 2年次II型（理系）で文系に変更（文転）したい場合 → 基本はII型で古典Bを選択

※I型では古典Bを履修できず、古典精読の履修は非常に厳しいので勧められない。

(3) 2年次I型（文系）で理系に変更（理転）したい場合 → 基本はIII型を選択

※特に2年次数学Bを履修していない場合は数学IIIを履修できないので、IV型には進めない。

※III型に進んでも理科は化学しか履修できないので、物理、生物の必要な分野には対応できないことをきちんと検討する必要あり。

2 必修選択科目を決める

○各科目の説明をよく理解し、自分の受験必要科目、進学後の必要分野をよく考えて選択する。

○II型に進む生徒で2年次古典Bを履修している生徒は現代文研究＋古典精読を選択する。

○III型、IV型の物理研究／生物研究はそれぞれ2年次に物理／生物を履修していなければ選択できない。その場合は必然的に化学選択となる。

○化学を受験で使用する場合は合わせて自由選択で化学研究を履修する必要がある。

3 自由選択科目を決める

○全く取らない（0単位）から最大3科目7単位まで（II型のみ3科目6単位まで）の幅で選択できる。

○自由選択科目は午後に置かれる（火、水、木、金の午後のうち7コマ）。履修する場合は午後残って授業を受けることになる。

○履修する以上、途中放棄はできず、単位修得できなければ卒業できないことをしっかり理解し、本当に必要なものを選択すること。

○世界史研究／日本史研究を選択する場合は必ず世界史B／日本史Bも併せて選択すること。受験で使用する場合はBとセットで履修することが望ましい。

○数学Bは2年次で履修していない生徒のみ選択できる。

○化学、総合英語研究は必修選択か自由選択のどちらかで選択すること。

○化学研究を選択する場合は必ず化学も併せて選択すること。化学研究のみの選択はできない。